

授業科目

連携基礎ゼミ

担当教員名 各担当教員	対象学年	2	対象学科	全学科
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	○	◎	◎	◎

授業の概要

2年前期の履修内容を踏まえて他学科の学生との混成でチームを形成する。将来「チームの一員」として活躍するためのチームワークの重要性や他職種間と協働することの大切さを課題を通して実践的に学ぶ。

授業の目的

1. 将来、保健医療福祉の専門職種において連携・協働を実践できるようになるため、2年前期のまでの履修内容を踏まえて各学科の専門職としての特性や志向性をお互いに理解することができる。
2. お互いに一つの課題を追求し発表することで、協力・他者理解する力をつける。

学習目標

1. 保健・医療・福祉に関連する多職種を列挙することができる。
2. 他の学生の所属する学科で養成される専門職の特性や志向性をグループ内（教員含む）に説明することができる。
3. 課題への取り組みを通して、グループワークやチームワークの重要性を説明することができる。
4. 連携・協働がスムーズに進むために必要な条件を列挙することができる。
5. 相手の理解を促すコミュニケーションの取り方を実践することができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考
1	実践行動学パート2	各学科
2	実践行動学パート2	各学科
3	実践行動学パート2	各学科
4	実践行動学パート2	各学科
5	オリエンテーション（連携基礎ゼミの意義、目的の説明）、アイスブレイキング	
6	保健医療福祉領域における専門職種に対する理解	
7	保健医療福祉領域における専門職種に対する理解	
8	研究テーマの決定	
9	研究テーマに沿った活動	
10	研究テーマに沿った活動	
11	研究テーマに沿った活動	
12	研究テーマに沿った活動	
13	研究テーマに沿った活動	
14	研究テーマに沿った活動	
15	発表会	

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	実践行動学パート2		ウィネット		1,300円	
参考書	特に指定しない					
その他の資料	必要に応じて配布する					

評価方法

グループワークへの参加態度、及び発表内容

履修上の留意点

3年次開講の保健医療福祉連携学(3分野)及び4年次開講の連携総合ゼミの基礎をなすものであり、学生に積極的な参加が望まれる。
※実践行動学パート2は9月27日(水)に集中開催。
※出席回数著しく不足した場合、単位取得ができない。

オフィスアワー・連絡先

第1回目の授業時に確認すること。